

THE ROTARY CLUB OF TOTTORI NORTH

鳥取北ロータリークラブ

2018
2019

国際ロータリーのテーマ

インスピレーションになろう

◎ 会長……森本 美明 ◎ 副会長……小林 弘尚 ◎ 幹事……田中 和夫
 ◎ 会計……松本 啓介 ◎ SAA……塚田 隆 ◎ 活動記録担当リーダー……入江 容子

Rotary 

例会場:ホテルモナーク鳥取 例会日:火曜日12:30~13:30

Tel.24-3536 Fax.29-6741

■ 創立:昭和36年2月23日 ■ 事務所:鳥取市扇町22-1 山陰合同銀行鳥取駅南ビル

E-mail kitare@infosakyu.ne.jp http://www.infosakyu.ne.jp/kitare/

2018年11月6日(火) 第2805回
 ◆君が代・奉仕の理想 ◆会員卓話 野田英明さん
 ◆献立 米山ミール R情報 松下栄一郎さん
 ◆委員会事項
 誕生日御祝
 ※例会終了後、定例理事会
 「梨花の間」

2018年11月13日(火) 18:40~ 第2806回
 ◆ロータリーソング ◆明石家夜間例会
 我等の生業
 ◆献立 和食
 ※送迎バス、鳥取駅南富国生命前17:30出発

先 回 の 例 会

2018年10月23日(火)

会長挨拶

10月10日の新聞でミシュランガイドに鳥取市の店が2店二つ星となり初掲載となりました。一つはカニ料理の「カニ吉」二つは日本料理の「みつき」です。皆様はたぶん「カニ吉」はよく知っておられると思いますが「みつき」のことはあまり知らないのではと思います。末広温泉町の110ビルの2Fにあるお店です。以前はJA会館の左隣り2~3軒の場所にありましたが移転されたそうです。

マスコミでは公表されていませんが、もう一つ、一つ星のお店として末広温泉町にある日本料理「淳」も掲載されています。

さてこのミシュランガイドではどのような方法で調査をするかといいますと、匿名での調査を基本とし最終的な決定は調査員からの報告書と読者カードに寄せられた意見などを加味し審査員全員の合議に

より決定します。

そしてミシュランガイドの評価は世界共通で①素材の質 ②調理技術の高さと味付けの完成度 ③独創性 ④コストパフォーマンス ⑤安定した料理全体の一貫性と分けて、星を一つ星→そのカテゴリーで特においしい料理、二つ星→遠回りしてでも訪れる価値のあるすばらしい料理、三つ星→その為に旅行する価値のある卓越した料理と定めています。

いずれにしても掲載されるお店は一定の基準値を超えた評価に値するお店ばかりだそうです。

会長挨拶の後、入江宏一さんへ長寿賞が贈呈されました。

また、地区大会で表彰を受けました、2017-18年度R I会長賞と植樹賞が披露されました。

幹事報告

1. 到着文書

- 1) 智頭RCより、クラブ活動・運営計画書が届いております。
- 2) 倉吉東RCより、クラブ活動・運営計画書が届いております。

2. 例会変更・メーキャップ情報

3. その他の報告事項

- 1) 地区大会の友愛の広場で展示していましたパネルを本日展示しています。皆さんご覧ください。
- 2) 次週の10月30日(火)は休会となりますので、皆さんお間違えのないようお願いします。
- 3) クールビズは10月までとなります。11月の例会からはネクタイ着用をお願いします。

クラブ名	日にち・受付会場	
鳥取中央RC	11.12(月)	ホテルニューオータニ鳥取
	11.26(月)	
鳥取RC	12.20(木)	アクティビル5階
鳥取西RC	12.14(金)	ホテルニューオータニ鳥取
倉吉RC	12. 4(火)	倉吉信金うつぶき支店2F
	12.18(火)	
米子RC	12.21(金)	ANAクラウンプラザホテル米子
境港RC	12.18(火)	アジアレストランアグニ1F

委員会報告

◎出席率報告

10月23日 会員46名中 欠席 10名 78.26%
 10月9日 補正後 欠席 8名 82.8%

◎出席表彰

前田清吉さん(7年) 山本清司さん(1年)

メーキャップ

10/16 IDM

塚田 隆さん 田中和夫さん 大谷芳徳さん
 田中英剛さん 牧田誠司さん 米田由紀枝さん
 10/20~21地区大会
 森本美明さん 田中和夫さん 植田哲朗さん

笹野眞紀さん 霜村哲男さん 田邊賢二さん
福田 収さん 牧浦繁雄さん 松本啓介さん
水野治郎さん 道上正規さん 森下泰年さん
坂根さん

10/22 IDM

田村文男さん 森本美明さん 笹野眞紀さん
森下泰年さん 植田哲朗さん 野田英明さん
道上正規さん 堀いづみさん 前田清吉さん
牧浦繁雄さん 千金周一さん 水野治郎さん
山本清司さん

10/18 倉吉東RC 宮崎典之さん

*スマイル報告 (本日19,000円 累計172,641円)

森本美明さん 地区大会参加の皆様、ご苦労様でした。東京より帰省していた孫が帰ってしまいました。我が家は蛻の殻で、淋しくてしょうがありません。

小林弘尚さん 去る10月19日(金)~10月21日(日)大分県で開催された、全日本ハイ・シニア(66歳以上)全国大会に、鳥取県代表として出場。結果は大阪府代表に負けました。全国の壁は厚く、更なるレベルアップの必要性痛感。又来年に向けて練習を強化します。

田中和夫さん 先日の地区大会に参加の皆様、お疲れ様でした。岡山フィルハーモニック管弦楽団の生演奏とても良かったです。

入江宏一さん 地区大会で表彰を受けました。

松本啓介さん 岡山での地区大会に参加した皆さん、オーケストラの演奏、藤原正彦さんの講演良かったですね。

宮崎正彦さん 今週末に「しまなみ海道サイクリング」に伊予銀行頭取の配慮でエントリーしていますが、練習不足で体重もMaxの為、無事に鳥取に帰って来られるのか心配です。せめて強風にならない事を願っています。

田村文男さん 森本会長、クラブ運営委員会の皆さま、山根さん、昨日のIDMのご参加ありがとうございました。とても有意義な論議が出来ました。

植田哲朗さん 地区大会へ参加の皆さん、お疲れ様でした。先日、擬宝珠橋が完成し、2023年には大手登城路が整備され、2035年目処に二ノ丸建物群の再現を目指すとの事です。あと17年頑張っておきたいです。また、予定が合えば一度外部卓話でお話を聞いてみたいものです。

福田 収さん 稲刈りの為、長期欠席をしてすみませんでした。夏の暑さのため、今年は収量が少ないようです。

水野治郎さん 結婚二十五周年を無事？迎えることが出来ました。これからも亭主元気で留守が良い原則で行こうと思います。

早退 3件

*2大御祝 (本日2,000円 累計48,000円)

前田清吉さん 出席表彰

卓話

「岡山での地区大会に参加して」

松本啓介さん

秋晴れの早朝、衣君、アクトの高橋さんら総勢13名で鳥取を出発し、途中で閑谷学校を見学、昼食は、田中幹事が事前に下見をして予約していた店でおいしくいただきました。田中幹事は、参加者のために閑谷学校も昼食場所も事前に下見をされており、気配りに感謝です。

大会は12時30分から開始されましたが、オープニ



ングに岡山フィルの演奏があり、国歌斉唱も、奉仕の理想も、オーケストラの演奏をバックに謳う、大変格調の高い大会となりました。大会では、我がクラブの入江宏一さんが、満90歳を迎えた会員として長寿賞を受賞されました。おめでとうございます。

記念講演は、数学者である藤原正彦さんの「日本のこれから、日本人のこれから」と題する話で印象に残っているのは、自由な競争が良いのではなく弱者救済の必要性和小学校で国語を勉強する重要性の話です。またひきょうなことは駄目だと理屈ではなく態度で教えるべきという話でした。

「コンパクトでスマート」な大会にしたいということで、懇親会はなく、弁当でした。

帰りのバスの中での参加者16名の感想は、皆さん、今回の大会に参加して本当に良かったということでした。来年は、出雲です。是非、参加しましょう。

「末長ガバナー地区大会に参加して」

霜村哲男さん

10月21日、岡山シンフォニーホールを会場に2018-19年度の国際ロータリー第2690地区大会が開催され、わがクラブからは総勢16名が参加しました。

会長・幹事は前日より参加、我々日曜組は朝7時過ぎに鳥取駅を出発して、ぬけるような秋空の中を先ずは備前市にある「国宝・閑谷学校」を訪れました。

閑谷学校は江戸時代前期の寛文10年(1670)に鳥取藩主でもあった岡山藩主の池田光政によって創建された、現存する世界最古の庶民のための公立学校とのこと、紅葉には少し早かったものの、見事な石堀に囲まれた荘重な講堂は椿山の自然に調和して心の洗われるひと時でした。

今回の地区大会は例年の大会と異なり、午後からの開会、簡素にして行き届いたセレモニー、そして何より感激したのは「岡山フィルハーモニック管弦楽団」による圧巻の生演奏で幕開けとなったことでした。シンフォニーホールを会場にされた理由がそこにあったのです。定番の「国歌斉唱」とロータリーソングの「奉仕の理想」を70名余りのプロ演奏で歌いながら何故か感激に涙する会員も居られて、実行委員会の繊細で緻密な運営に圧倒されました。

圧巻は藤原正彦氏の講演会です、グローバル化と経済至上主義から抜け出せない現代に対し、政界・教育界に対する辛らつな提言でした。日本の誇りは世界で唯一の「情緒と形の文明」であるにもかかわらず、この「国柄」を忘れていてはいないか。日本に必要なのは論理よりも情緒、英語よりも国語、民主主義よりも武士道精神だと主張されました。さすが新田次郎と藤原てい夫人を受け継ぐ藤原正彦氏です。芥子の聞いたユーモアと知性に溢れるエッセイにはかねがね敬服していましたが、心に残る素晴らしい講演会だったとの皆さんの評価でした。

ロータリーの変化が問われる昨今です、今回の地区大会に参加して改めてガバナーの役割とか地域への貢献、「批判も評価も今後の糧」(主催者)となるコンパクトでスマートな画期的な企画だったと感心しました。

赤磐市の「逆瀬川」の昼食とか、講演会を印象づけた「閑谷学校」の訪問など、お世話を頂いた方々に感謝でいっぱいの日でした。

(担当 田邊賢二)

